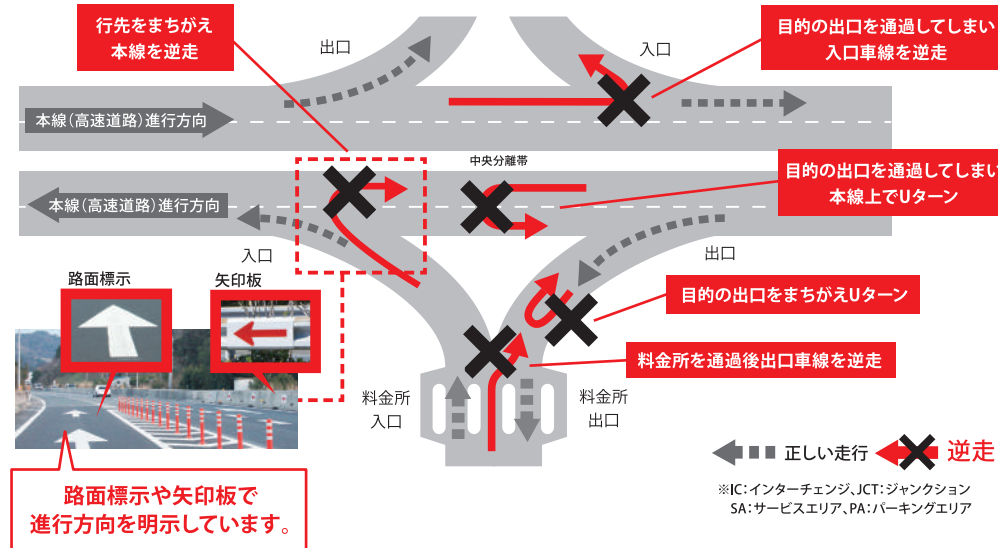




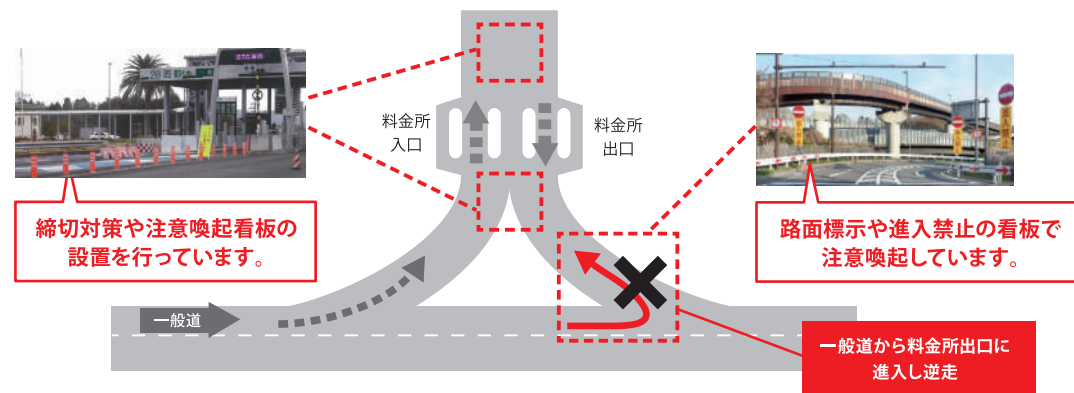
逆走はこんな箇所で起きています

逆走の約6割が、高速道路の出入口やSA・PA出入口、JCTで発生しています。
標識や道路標示をしっかりと確認してください。その確認が、万が一を防ぎます。

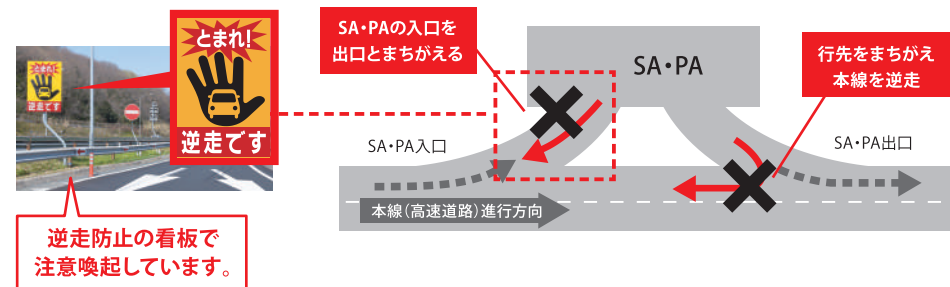
ICや 料金所 付近で



料金所 出口で



SA・PA 付近で

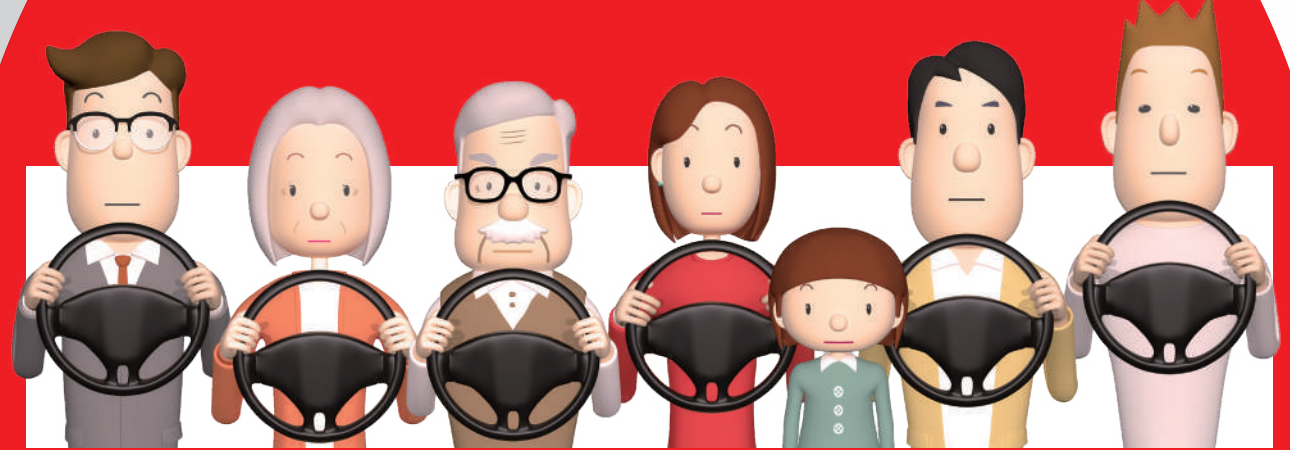


高速道路に乗る時、SA・PAを出る時は「**標識・標示確認!**」を習慣に。

無くそう 逆走

高速道路は
一方通行!

逆走は、 命にかかわる危険行為です。



逆走は2日に1回以上発生している身近な問題。

逆走事故の死に至る確率は、

高速道路での事故全体に比べ約15倍にも及びます。

自ら命を落とさないために、他人の命を奪わないために

逆走防止策&対応策を身につけましょう。





逆走の可能性はすべての人にあります

間違えて、目的のインターチェンジを通り過ぎてしまったら

- ① 高速道路でのUターンやバックは絶対にしないでください。
 - ② そのまま走行し、次のインターチェンジで降りてください。
 - ③ インターチェンジ出口で、一般レーンをご利用いただき、料金所スタッフにお申し出ください。
 - ④ 目的のインターチェンジまで、お戻りいただけるように案内します。
その際の通行料金は当初流入のインターチェンジから目的のインターチェンジまでの通行料金となります。
- ※インターチェンジの構造などによっては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

間違えて、高速道路の入り口に入ってしまったら

- ① 一般道に戻ろうとUターンなどはしないでください。
- ② 入口料金所の発券機にあるインターホンから、料金所スタッフにお申し出ください。
- ③ 料金所スタッフの指示に従い、お戻りいただくことができます。

ご注意ください

- 1 高速道路上でのUターン（転回）やバック（後退）は禁止されています。また料金所付近についても、出入り車両が往来していますので、お客さまご自身の判断によるUターン（転回）は大変危険ですとおやめください。料金所スタッフが指示・誘導しますので、指示にしたがって安全をお願いします。
- 2 インターチェンジの構造などによっては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 3 Uターン（転回）後、最終の出口料金所でETCをご利用の場合、開閉バーが開かないことがありますので、料金所スタッフがいるレーン、または料金精算機が設置されているレーンをご利用ください。
- 4 目的のインターチェンジに戻らず、その他のインターチェンジで流出される場合は、ご利用区間の通行料金をいただきます。
- 5 Uターン（転回）をご案内する際、お客さま情報（氏名・車両番号等）をお聞きする場合がありますのであらかじめご了承ください。



逆走事故はみんなで防ぎましょう

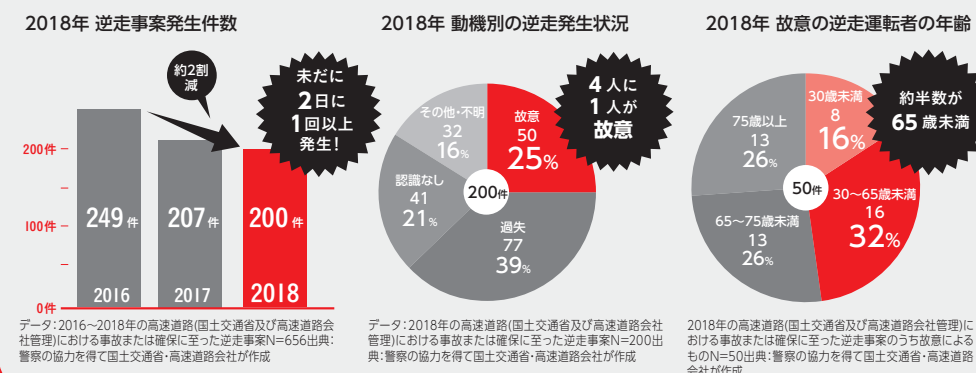
逆走車を見かけたら

- ① 逆走車情報を見聞きしたら、速度を落とし十分な車間距離をとって、走行してください。
 - ② 逆走車を前方に発見したら、衝突を避けるよう注意して走行してください。
 - ③ 同乗者からの110番か、最寄りのサービスエリア等の非常電話から、もしくは料金所スタッフへ申し出てください。
- 通報をいただくと、逆走車があることを情報板やハイウェイラジオで直ちに知らせします。

もしも、逆走してしまったら

- ① 中央分離帯が左、標識が裏側の場合、逆走の可能性があります。
- ② 逆走をしてしまったら、近くの安全な場所に停車し、ハザードランプを点灯。
- ③ ガードレールの外側などの安全な場所に避難してください。
- ④ 110番や非常電話で通報ください。

高速道路における逆走の発生状況



高速道路における逆走の事故状況

